

学校だより

第5号

いつも心にあいうえお

令和6年11月 1日 (金)

発行：那覇尚学院

高等専修学校

文責：初鹿野 修

困ったとき、自分を振り返りたいとき、自分を奮い立たせたいとき そんな時に、あなたは どうしますか？ 何をしますか？

学校が開校して8か月目に入ります。夏休みも終わり、1年の半分を終わり、いよいよ、折り返しての充実期に入ります。それぞれの立場でこの半年を振り返ってみましょう。そのまま推し進めること、修正で済むもの、改善すべきもの、いろいろあると思います。それを考えていると **私、どうしたらいいの！！！！** という時にぶつかります。これまでも、学校経営をしている中で数多くありました。

そんな時にみるDVDが私にはあります。そんな時に聴くCDがあります。それをみたり、聴いたりしていると、間接的に今の自分を助けてくれます。力が湧いてきます。

その① DVD 金城小の私の退職の日 (3/31) の卒業式の在校生 (職員) の歌と踊り「**金城の変**」
直接DVDを見せたいのですが、それは次の機会に譲るとして歌詞を書きます。曲は、「本能寺の変」にのせて歌って踊ります。

金城の変 踊る授業シリーズ「本能寺の変」の替え歌

金城の変 金城の変 金城の変 金城の変 1985年 小禄に建てられた お偉いさんから 一目置かれる 今年で創立30周年
どうしてえー どうしてえー どうしてえー 一目置かれてるん？ 初鹿野校長 今年が2年目 目指すスタイル 学び合い
まだまだ取り組む学校少なく 時代を先取る 3校目 どうしてえー どうしてえー どうして学び合いがいいの？
教師はこれまで児童を引っ張り、説明大好き、しゃべるもの 導入 展開 めあてもまともめ 教師が誘導してきたよ
座れな一い だまれな一い これまでの癖がなおらな一い？ まーなび合いは コの字の座席 ペア グループ 支え合い
教師は座ってしっかり見守り 子ども同士でつなぎ合う (にしても) 多くな一い 多くな一い 互見授業 多くな一い？
いや 多くな一い 多くな一い 彼らに比べりゃ多くな一い
歩きた一い NO 座りなさい しゃべりた一い NO ききなさい ひろえな一い NO ききなさい
聞 聴 訊 きく !! ×5 これが 金城の変 修の変 同僚性 学び合い 金城の変 修の変 同僚性 続く！！

いかがですか？金城幼小教職員給食職員の全員の気持ちが伝わります。そして、「学び合い」を始めた時のみんなの苦悩もわかり、苦笑い、微笑みで元気をもらいます。この歌詞は、きっと「学び合い」を進めている先生には、ぐーっと入ってくるのではないのでしょうか。

その② CD 東海国語教育の会の授業づくり学校づくりセミナーで、金城小の学校運営の報告をさせていただいた時の指導助言の先生方の助言です。今も私の宝物です。

<p>小畑公志郎先生 (元校長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・硬くならずやれるのがよい ・楽しいという言葉が児童にも職員にもある ・子どもの目線・子どもの姿の中に学び合いが出ている <p>佐藤雅彰先生 (富士学び工房代表)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校は改革は3年かかる。シーソー理論。金城は2年で 	<ul style="list-style-type: none"> ・見事になしえている ・困ったら子どもに聴く・訊く ・子供が先に行っている ・同僚性が高い ・いいところは借用しながら ・組織の改革・時間を生み出す努力 ・自分の昔を思い出した <p>秋田喜代美先生 (東京大学大学院教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校長は一人残らず職員を 	<ul style="list-style-type: none"> ・大事に、教師は一人残らず子どもを大事に ・まねをてらいなく ・学んだら学校の宝になる ・写真に学びのストーリーがある ・金城の変：一体感、素敵 ・だなぁーと感じる ・コの字をもう少し寄せる と、もう一歩進める 	<p>石井順治先生 (東海の会顧問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金城の変・・・感動 ・職員も含めて一人も独りにしない。自然体 <p>佐藤学先生 (学習院大学教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄の現状報告：琉大附属中での始まり・教育環境・那覇市の学力問題 ・小学校で成功しているの 	<ul style="list-style-type: none"> ・は教育委員会の後ろ盾が大きい。中・高は生徒が外さない。小学校は校長が力ギ。トップダウン、ボトムアップをどうつなぐか。 ・すごいリーダーシップ、控えめなリーダーシップ ・金城の良さは同僚性 ・公開授業の前日の懇親会に多くの職員が参加。職員が公開授業を喜んでいる
---	--	--	--	---

当時の金城小の先生方のがんばりです。その評価です。決して私ではありません。だからこそ、この助言を聞きなおすと当時を思い出さず、「そうだった。またやるぞ」という気持ちになれるのだと思います。

ぜひ、あなたも「生徒・保護者・職員」も、勉強に・生活に・授業に・詰まったとき、人間関係に疲れた時、そんな時に、私達的那覇尚学院高等専修学校も、支えられたらなあと日ごろから思っているところです。何かあれば、いや何もなくても、学校で何気ない話も含めて語り合えることが仲間として、教員として、学校の家族としての同僚性がさらに深くなると思います。

10月の出席状況 : 出席率 95%

出席	1	欠席	1
遅刻	20	出停	0

ホームページをリニューアルしています。まだ途中ですが、随分変わりました。HPを観た感想を聴かせてください



フリックブックページ